

川越市農業委員会委員候補者の推薦・応募状況(受付期間:令和8年9月1日～令和8年9月30日)

令和8年9月15日現在

<地域等からの推薦>

被推薦者(推薦を受けた者)								推薦者(推薦する者)					
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況		認定 農業者等	氏名	職業	年齢	性別	推薦理由	最適化推 進委員へ の推薦
					形態	耕作面積							
渋谷 武	農業	72	男	昭和51年4月～平成2年3月:東洋 インキ(株) 平成2年12月～平成7年9月:井嶋 金銀工業(株) 平成11年10月～平成22年7月: (株)栄喜堂 平成14年8月～現在:農業 平成27年2月～平成30年2月:川 越市農業委員会(委員) 平成30年2月～平成30年8月:川 越市農地利用最適化推進委員 平成30年9月～現在:川越市農業 委員会(委員、会長代理、会長)	水稻	300 (アール)	該当	栗原 政仁	農業	72	男	渋谷氏は、農業者として豊富な経験と知識を有しており、農業 経営にも精通しているほか、責任感が強く、川越市農業委員 会の会長や埼玉県農業会議の副会長を務めています。また、 地域の農業の状況や農家の事情などに明るく、担い手や出し 手の相談役になるなど、地域において信任が厚いことから、 農業者の中心的存在として活躍しており、川越市の農業が 抱える様々な課題の解決に貢献できると考えることから推薦 します。	無
大野 美智明	農業	67	男	昭和52年4月～平成8年3月:坂戸 市農業協同組合 平成8年4月～平成29年5月:いる ま野農業協同組合 平成29年6月～令和5年6月: (株)いるま野アグリ 令和5年7月～現在:農業 令和6年2月～現在:川越市農業 委員会(委員)	水稻	180 (アール)	該当	細田 和美	農業	66	男	大野氏は、農業についての豊富な経験・知識を有しており、地 域の水稻栽培組合長を務め、地区の水稻中心の農業経営に 精通しております。 現在の農業状況・農家の事情にも明るく、地域の農業の発展 にも貢献しており、川越市の近代農業の模索と発展に貢献で けるものと考え、推薦します。	無
黒田 経夫	農業	68	男	昭和51年4月～現在:農業	露地野菜	260 (アール)	該当	塩川 光男	農業	71	男	黒田氏は、就農から50年の経験があり、農業者として豊富な 経験と知識を有しており、農業経営にも精通しています。 また、性格は真面目で責任感が強く、JA総代の役員を6年間 務めた経験があります。黒田氏は地域の農業の状況や農家 の事情などに明るく、地域の農業者の中において中心的存在 として地域農業の発展に貢献しており、農業の更なる発展 に貢献できると考え、黒田氏を推薦します。	無
中澤 勝芳	農業	65	男	昭和59年5月～平成24年12月: 日本シイエムケイ(株) 平成25年1月～現在:農業 令和6年2月～現在:川越市農地 利用最適化推進委員	水稻 露地野菜 施設野菜	160 (アール)	該当	岡部 賢司	農業	75	男	中澤氏は令和6年2月に川越市農業委員会農地利用最適化 推進委員に就任し、遊休農地の適正利用や発生防止を積極 的に推進して来ました。また認定農業者として水稻や露地野 菜を栽培し健全な農業経営を続けていることから、地域農家 や後進就農者から頼られ相談に乗るなど地域における信任 の厚い方です。中澤氏であれば川越市における農地利用最 適化の推進や農業の更なる発展に貢献できるものと考えら れることから中澤氏を推薦します。	無

<公募>

【個人による推薦】

被推薦者（推薦を受けた者）							推薦者（推薦する者）						
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況		認定 農業者等	氏名	職業	年齢	性別	推薦理由	最適化推 進委員へ の推薦
					形態	耕作面積							
届出者なし													

【法人又は団体による推薦】

被推薦者(推薦を受けた者)								推薦者(推薦する者)						
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況		認定 農業者等	名称	目的	代表者 等氏名	構成員		推薦理由	最適化推 進委員へ の推薦
					形態	耕作面積					数	資格		
届出者なし														

【本人による応募】

応募者												
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況		認定 農業者等	応募理由(抱負)				最適化推 進委員へ の応募
					形態	耕作面積						
小泉 繁	自営	64	男	昭和60年4月～平成12年4月： (株)タカキュー 平成12年5月～令和7年3月： (株)スウェーデンハウス 令和7年12月～現在：こいずみ行政書士・FP事務所 令和7年12月～現在：民生委員	—	—	非該当	行政書士として、相続や農地に関する相談に携わる中で農業者の高齢化や担い手不足、農地の承継など地域農業が抱える課題を身近に感じています。 農業委員として農業者の声を伺い、農地の適正利用や担い手の確保、農業経営の安定・発展に貢献したいと考えています。 また、行政書士、ファイナンシャルプランナー（FP）として培った知識を生かし関係機関と連携しながら地域農業の持続的な発展を支援していきたいと思い、応募しました。				有